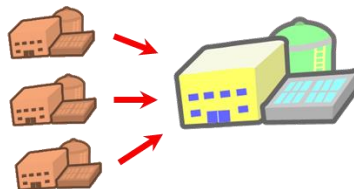


Q4 どうやって施設の数減らしていくの？

A 施設更新に合わせて、統廃合やダウンサイジングを進め、長期計画的に数を減らしていきます。

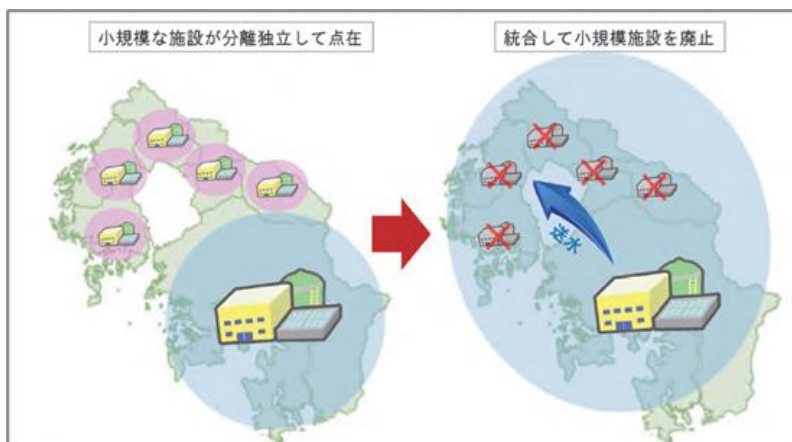
統廃合で施設の数減らしていく

既存の老朽施設を、そのまま更新するのではなく、更新に合わせて積極的に統廃合を行うことで施設数の削減を図っていきます。



ただし、北部エリアに点在する小規模浄水場を廃止するためには、佐世保地区からの送水を可能とする必要があります。

水源不足の現状では、北部エリアに送水する水源がありませんので、まずは早期に水源確保を行うことが前提条件となります。



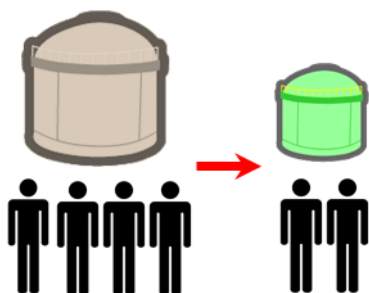
長期計画的に進めていきます

短期集中的に再整備するには多額の費用が必要となりますので、長期計画的に進めることで、費用負担の平準化を図ります。

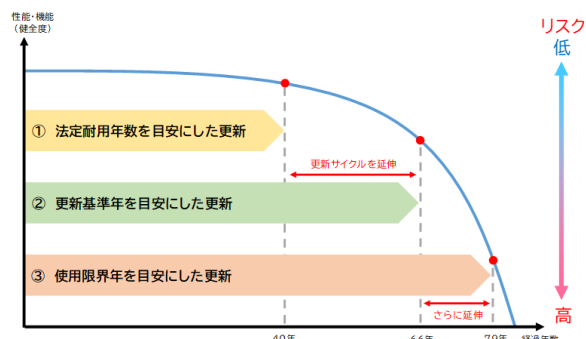
《長期的な削減目標》

《現状》		《将来目標》	
管路	2323 k m	-800	管路 1523 k m
浄水場	28箇所	-24	浄水場 4箇所
配水池	327池	-30	配水池 297池
ポンプ	155箇所	-30	ポンプ 125箇所

また、数の削減だけではなく、人口減少の状況に応じたダウンサイジングや、できるだけ長く施設を使用（長寿命化）し、ライフサイクルコストの低減を図るなどして、将来の投資額（更新需要）の削減と平準化を進めていきます。



《ダウンサイジング》



《長寿命化》